

公益財団法人東京都公園協会

- 1 名称** 公益財団法人東京都公園協会
- 2 所在地等** 東京都新宿区歌舞伎町2-44-1
東京都健康プラザ「ハイジア」9階、10階
〒160-0021
TEL (03) 3232-3011
FAX (03) 3232-3049
ホームページ <https://www.tokyo-park.or.jp/profile/>
- 3 設立経過** 昭和23年 2月 1日 任意団体として発足
昭和29年 2月25日 財団法人設立許可
平成22年 4月 1日 公益財団法人として設立
- 4 使命・事業**
- (1) 使命 東京のまちを花と緑で豊かにするとともに、公園と水辺を安全で快適に保ち、時代に先駆けた魅力の創出に挑戦し続けます。
そして、人々が安らぎとゆとり、生きる喜びを感じられる場を提供します。
- (2) 事業
- ① 都市緑化及び公園緑地などに関する普及啓発、利用促進及び防災機能の強化
 - ② 東京都都市緑化基金の造成、管理及び運用
 - ③ 河川（土砂災害防止事業を含む。）及び水辺環境に関する普及啓発、利用促進、施設管理及び防災機能の強化
 - ④ 収益事業
- 5 基本財産** 3億4463万円
- 6 役員** (令和3年6月25日現在)
- | | | |
|------|-------|--------------------|
| 理事長 | 佐藤伸朗 | (元東京都技監) |
| 常務理事 | 前川真一郎 | (元みずほEBサービス(株)顧問) |
| 常務理事 | 五十嵐政郎 | (元東京都建設局公園緑地部長) |
| 理事 | 有路信 | (一般社団法人日本公園緑地協会会長) |
| 理事 | 井手久登 | (東京大学名誉教授) |
| 理事 | 植村敦子 | (東京都建設局公園緑地部長) |
| 理事 | 進士五十八 | (福井県立大学学長) |
| 理事 | 関根正人 | (早稲田大学教授) |
| 理事 | 谷川真理 | (マラソンランナー) |

- 理事 羽生 冬佳 (立教大学教授)
理事 松川 淳子 (株式会社生活構造研究所取締役特別顧問)
監事 島 博文 (元東京都建設局次長)
監事 齊藤 俊之 (東京都建設局河川部長)

7 事業概要(令和2年度)

(1) 都市緑化及び公園緑地等に関する普及啓発、利用促進及び災害対応力の強化

① 普及・都民交流事業

ア. 都民協働事業

- (ア) 都民協働の推進
- (イ) ボランティア活動への支援
- (ウ) 都民協働の参加の機会づくり
- (エ) 日比谷公園ガーデニングショー2020 オンラインにて開催
- (オ) 東京の日本庭園おもてなし協議会の運営
- (カ) 全国公園協会協議会・首都圏公園緑地関係団体協力事業
- (キ) 関係団体協力
- (ク) 「東京パークフレンド(東京都公園協会友の会)」の運営

イ. 利用促進

- (ア) 防災の取組
- (イ) 自転車貸出業務
- (ウ) 上野恩賜公園魅力アップ事業

ウ. 情報発信・PR

- (ア) ホームページ、広告等によるPR
- (イ) 広報誌「緑と水のひろば」によるPR
- (ウ) 広報誌「こどものひろば」によるPR

エ. 出版

- (ア) 専門誌「都市公園」の発行
- (イ) 専門図書「東京公園文庫」の発行
- (ウ) 「花のカレンダー」の発行

② 総合カレッジ事業

ア. 緑と水の市民カレッジ講座

- (ア) 緑と水の市民カレッジにおける講座プログラムの企画・運営

イ. みどりの①プラザ

- (ア) 緑や都市環境に関する情報発信
- (イ) ボランティア活動の支援
- ウ. 東京グリーンアーカイブス
 - (ア) 緑の専門図書館の運営
 - (イ) 資料収集・整理・保存
 - (ウ) レファレンス・資料活用
- エ. 東京都公園協会賞
- オ. 東京パークスギャラリー

③ サポーター基金事業

- ア. 都立公園サポーター基金

④ 公園運営事業

i 防災公園・葛西海浜公園

- ア. 災害対応力の強化
 - (ア) 大規模救出救助活動拠点の確保
 - (イ) 避難場所としての取組
 - (ウ) 防災体制の強化
 - (エ) 防災普及啓発の推進
- イ. 東京のシンボルパークとしての魅力向上
 - (ア) シンボルパークとして魅力を高めるイベントの開催
 - (イ) スポーツ・レクリエーション事業の充実
 - (ウ) 様々な主体とのパートナーシップの推進
- ウ. 生物多様性や景観に配慮した公園環境の整備
 - (ア) 安全・快適な公園環境の整備
 - (イ) シンボルパークにふさわしい景観の創出
 - (ウ) 生物多様性に配慮した維持管理

ii 都市部の公園・南部

- ア. 歴史や文化を伝える緑豊かな風格ある公園づくり
 - (ア) 造園技能を活かした日本文化の発信
 - (イ) 共同作業による美しい緑空間の創出
 - (ウ) 歴史ある樹木の良質な維持管理
- イ. 多様な主体とのパートナーシップによる公園と地域の魅力アップ

- (ア) 都民協働の推進
 - (イ) 企業や地域団体等との連携
 - ウ. 公園のポテンシャルを活かした千客万来プロジェクト
 - (ア) ノウハウを生かしたイベントの開催
 - (イ) 多言語対応等のおもてなし
 - (ウ) 花壇の魅力を活かした新たなサービスの提供
 - エ. 安全・安心・快適性の向上
 - (ア) 適正化に向けた取組
 - (イ) 災害時対応に向けた取組
 - (ウ) 利用者マナー向上の取組
 - (エ) 防災の取組
 - オ. 東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた機運醸成
 - (ア) スポーツプログラム開催による機運醸成
- iii 都市部の公園・北部
- ア. 公園の魅力向上と次世代への継承
 - (ア) 生物多様性保全に配慮した維持管理
 - (イ) 水とみどりのフィールドミュージアム事業の推進
 - イ. 公園を核とした地域活力の向上
 - (ア) 多様な主体と連携・協力した地域活性化
 - (イ) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたスポーツの推進
 - ウ. 公園の存在価値と地域の安全・安心の向上
 - (ア) 景観形成に資するみどりの質の向上
 - (イ) 防災の取組
 - (ウ) 安全・安心、快適性の向上
- iv 神代植物公園
- ア. 江戸園芸文化の保存・継承
 - (ア) 江戸園芸植物の保存・継承
 - (イ) 江戸園芸文化を体験するイベントの開催
 - イ. 植物多様性保全の拠点づくり
 - (ア) 植物多様性の大切さの普及啓発
 - (イ) 「植物多様性センター」を拠点とした植物多様性保全のネットワークづくり

- (ウ) 植物多様性を守る（保護・増殖）取組
- ウ．植物資源の充実
 - (ア) 植物コレクションの拡充
 - (イ) 「魅せる」展示の実施
- エ．情報発信の強化
 - (ア) 植物公園の魅力を広く伝える情報発信
- オ．来園者サービスの向上
 - (ア) 楽しみながら植物を学べるイベントの開催
 - (イ) セルフガイドツール等による園内ガイドの充実
 - (ウ) ユニバーサルデザイン等に配慮した園内環境の整備
- カ．防災対応力の強化
 - (ア) 避難場所及び大規模救出救助活動拠点としての機能強化
 - (イ) 近隣住民や消防等と連携した防災訓練の実施
 - (ウ) 防災の普及啓発を推進
- vi 多摩丘陵の公園
 - ア．豊かな里山環境の保全・創出と次世代への継承
 - (ア) 生物多様性に配慮した環境の管理
 - (イ) 里山の景観を活かした「里山パークビュー」の創出
 - (ウ) 生物多様性に関する普及啓発活動の充実
 - (エ) 公園の魅力発信
 - イ．里山の利活用を通じた健康増進、いきがい、愛着の醸成
 - (ア) 都民協働による里山保全活動の推進
 - (イ) 公園特性を活かした健康増進イベントの実施
 - (ウ) 里山の資源を活用した野外体験プログラムの開催
 - ウ．公園を核とした地域活性化への取組
 - (ア) 住民と連携したイベント開催による地域活性化
 - (イ) 広域連携の一層の推進
 - (ウ) 多世代交流や子育て支援の場としての機能強化
 - (エ) 防災の取組
- vii 自然公園（大神山を含む）
 - ア．利用者サービスの向上に繋がる情報の収集と提供
 - (ア) 情報収集

- (イ) 情報提供
- イ. 自然、文化資源を活用したプログラム展開による利用促進
 - (ア) インタープリテーションプログラムの展開
- ウ. 自然環境の保護保全を考慮した園地管理
 - (ア) 生物多様性に配慮した環境の管理
- エ. 地域、都民と連携した公園イベントの運営
 - (ア) ボランティア、NPO、企業と協働した活動
 - (イ) 地域の団体、機関との取組
 - (ウ) 企業CSRプログラムの実施（小峰）
- オ. 防災の取組
 - (ア) 防災の取組

⑤庭園運営事業

i 文化財庭園

- ア. 「保存管理計画」に基づく質の高い維持管理と伝統技術の保存・継承
 - (ア) 文化財に対する意識の徹底
 - (イ) 作庭意図を把握した維持管理
 - (ウ) 貴重な樹木の重点的な管理
 - (エ) 伝統技術の継承と人材育成
 - (オ) 庭園アドバイザーによる助言・指導
- イ. 質の高いサービスの提供と利用者層の拡大
 - (ア) 利用者サービスの向上
 - (イ) 利用者層の拡大と利用促進
- ウ. 庭園の魅力アップと江戸東京の庭園文化の発信
 - (ア) 庭園の魅力発信
 - (イ) 自然の魅力を活かした取組
 - (ウ) 歴史資源を活かした取組
 - (エ) 連携イベントの実施
- エ. 防災の取組
 - (ア) 防災の取組

⑥霊園・葬儀所運営事業

i 霊園

- ア. 公正・的確な霊園事務

- (ア) 墓地管理事務
 - (イ) 使用手続
 - (ウ) 新規貸付事務
 - (エ) 無縁墳墓に関する在籍調査
 - (オ) 霊園業務研修の実施
 - (カ) 個人情報保護の徹底・研修の実施
- イ. 安全・快適で静謐・清楚な環境維持及び都市の防災活動拠点としての機能
- (ア) 植物の保全・育成管理
 - (イ) 清掃、廃棄物処理
 - (ウ) 施設保守点検、補修
 - (エ) 適切な墓所管理の普及
 - (オ) 防火・防災の取組
- ウ. お客様の立場に立ったきめ細かなサービス
- (ア) 8 霊園 1 葬儀所専用ホームページによる情報提供
 - (イ) 案内・接遇サービス
 - (ウ) 墓所清掃道具、車イス等の貸出
 - (エ) 園内マップへの著名人墓所掲載、配布
 - (オ) 緑や歴史・文化にスポットを当てたリーフレットの配布（青山）
 - (カ) 彼岸時の園内バスの運行（八王子）
 - (キ) 外国語表記のマップの作成・配布（多磨、青山、谷中、雑司ヶ谷、染井）
- エ. 周辺地域や都民との連携
- (ア) 地域住民、団体等と連携したイベントの開催（八柱）
 - (イ) 近隣住民等と取り組む霊園クリーンキャンペーン等の実施
（多磨、八柱、小平、雑司ヶ谷、染井、八王子）
 - (ウ) ボランティア活動による園内清掃・花壇管理等の実施
（青山、雑司ヶ谷、谷中、染井）
- ii 瑞江葬儀所
- ア. 平等かつ公平な管理運営
- (ア) 特定宗教・宗派にとらわれない対応
 - (イ) 受付案内、遺族控室への湯茶サービス
 - (ウ) 施設の使用許可、火葬及び分骨証明の発行
 - (エ) 利用者の個人情報保護の徹底
 - (オ) 使用料・手数料の徴収

イ. 円滑かつ確実な火葬業務

- (ア) 火葬業務
- (イ) 施設保守

ウ. 質の高いサービスの提供

- (ア) 葬儀所接遇研修等によるCSの推進
- (イ) 厳粛性の確保
- (ウ) バリアフリーの推進等
- (エ) 火葬予約の利便性向上
- (オ) 清潔な環境維持
- (カ) 環境に配慮した施設補修
- (キ) 8霊園1葬儀所専用ホームページによる情報提供

エ. 周辺住民に配慮した利用環境の提供

- (ア) 地域との良好な関係の構築
- (イ) 環境への配慮

オ. 防災の取組

- (ア) 防災の取組

⑦調査・研究事業

ア. 江戸園芸植物等の保存・育成・活用事業

- (ア) 江戸園芸植物の保存・育成
- (イ) 江戸園芸植物の資源情報の蓄積と発信
- (ウ) 巨樹・名木等の保存・育成

イ. 樹木・樹林の健全育成事業

- (ア) 樹木診断技術の外部発信
- (イ) 樹木病虫害対策
- (ウ) 樹木点検・診断

ウ. 持続可能な環境管理推進事業

- (ア) 生物多様性の保全と普及・啓発
- (イ) 循環型管理の取組

エ. 公園等維持管理力向上事業

- (ア) 公園施設の点検、補修修繕
- (イ) グリーンバンクの運営
- (ウ) 維持管理技術者の育成

オ. 技術改善事業

- (ア) 技術マニュアル作成

- (イ) 維持管理技術の開発と蓄積
 - (ウ) 安全管理対策の推進
 - カ. 気象災害対策事業
 - (ア) リアルタイムの気象情報の把握
 - (イ) 気象情報への迅速な対応
- (2) 東京都都市緑化基金の造成、管理及び運用
- ①緑化助成
 - ア. 街かど緑化支援
 - イ. 花壇・庭づくり活動支援
 - ウ. 界わい緑化推進プログラムに基づく緑化活動支援事業
 - ②緑化普及
 - ア. 都市緑化の普及・啓発
 - (ア) 東京都都市緑化基金の広報活動
 - (イ) 緑化普及活動
 - (ウ) 人材育成
 - (エ) 都市緑化を推進・普及する団体等への助成
 - イ. 花の種子配布
- (3) 河川（土砂災害防止事業を含む。）及び水辺環境に関する普及啓発、利用促進、施設管理及び防災機能の強化
- ①水辺魅力アップ事業
 - ア. 水辺地域連携
 - (ア) 隅田川花守さん支援
 - (イ) 河川ボランティア助成
 - (ウ) 隅田川の水辺を活用した講座の実施
 - (エ) 地域連絡会への参画
 - (オ) 教育関係団体等との連携
 - イ. 水辺教育・学習
 - (ア) リバーガイドボランティア育成・活用
 - (イ) 水上バスを活用した水辺環境学習
 - (ウ) テクニカルツアー
 - (エ) 神田川・環状七号線地下調節池見学会
 - ウ. 水辺利用促進・PR
 - (ア) 隅田川等の水辺の魅力情報発信

(1) 水辺利用の更なる促進

②水上バス活用事業

災害時に東京都の所有船舶3隻(水上バス「さくら」「あじさい」「こすもす」)で、救援隊、医療チーム、帰宅困難者や救援物資等の輸送を担う防災船としての役割を果たし、いつでも出動できるよう、水上バスの船体及び機関の維持管理に努めた。

さらに、東京都、地元行政機関、警察、消防、海上保安庁、自衛隊等と連携して実践的な防災訓練を実施し、防災船としての災害対応力を強化した。

また、水上バスを平常時に有効活用するため、隅田川、荒川及び臨海部で運航し、東京の水辺における船旅を国内外からの多くのお客様に提供することで、水辺空間の賑わいを創出した。

③河川・水辺保全業務

ア. 河川管理施設等の管理

- (ア) 調節池管理
- (イ) 防災船着場管理
- (ウ) 情報提供装置管理
- (エ) 水上バス保守管理

イ. 発着場等の管理

ウ. 水辺環境の保全

エ. 暫定係留施設

オ. 防災船着場の活用

カ. 河川事業支援

- (ア) 土砂災害対策
- (イ) 河川工事監督

(4) 収益事業

①公園収益事業

ア. 常設売店

浜離宮恩賜庭園をはじめ21公園1葬儀所の計31箇所で売店を経営した。

イ. 飲食店

上野グリーンサロンにて飲食店を経営した。

※緊急事態宣言および新型コロナウイルス感染症対策に伴い、

令和2年2月28日～5月31日まで休業

ウ. 自動販売機(フルサービス)

合計323台(221台は災害救援型)

エ. その他売店

水元公園をはじめバーベキュー売店、その他売店 14 箇所を経営した。

オ. スポーツランド

井の頭自然文化園内スポーツランドの遊戯施設を経営した。

カ. ボート場

上野恩賜公園・石神井公園・井の頭恩賜公園及び善福寺公園でボート場を経営した。

キ. パークトレイン

葛西臨海公園内で周遊トレインを運行した。

ク. 駐車場

上野恩賜公園をはじめ 33 公園で駐車場 51 箇所を経営した。

ケ. その他公園収益

災害時転用レストラン運営。駒沢オリンピック公園において民間業者が設置と平常時の運営を行い、災害時には当協会が主体となり徒歩帰宅者や地域住民を支援する施設に転用する。

繁忙期混雑緩和の取り組みとして、臨時売店やケータリングカーを出店した。

②水辺収益事業

ア. 水辺駐車場

河川事業未利用地の有効活用を図るため、東京都から占用許可を受けて、定期駐車場 11 箇所を経営した。

8 指定管理者

(1) 指定管理者制度導入の有無

有

(2) 指定管理者としての受託の有無

有

(3) 指定管理者としての受託施設の内訳

一般公園：43

有料公園：10（庭園等含む）

ビジターセンター：2

霊園：8

葬儀所：1

有料施設：1

(スポーツ施設、資料館等)

9 交付金・補助金・助成金

(1) 助成金 28,900,979円

10 決算概要（令和2年度）

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位：円）

| 科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 内部取引消去 | 合計 |
|-----------------|----------------|---------------|--------------|--------|----------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | |
| 1.経常増減の部 | | | | | |
| (1)経常収益 | | | | | |
| 基本財産運用益 | 2,247,734 | 0 | 0 | | 2,247,734 |
| 特定資産運用益 | 32,542,388 | 503,839 | 0 | | 33,046,227 |
| 事業収益 | 11,029,381,418 | 3,005,213,942 | 0 | | 14,034,595,360 |
| 受取寄付金 | 4,584,061 | 0 | 0 | | 4,584,061 |
| 雑収益 | 4,822,882 | 7,392,476 | 697,475 | | 12,912,833 |
| 経常収益計 | 11,073,578,483 | 3,013,110,257 | 697,475 | 0 | 14,087,386,215 |
| (2)経常費用 | | | | | |
| 事業費 | 11,803,737,962 | 3,251,382,258 | 0 | | 15,055,120,220 |
| 管理費 | 0 | 0 | 30,164,915 | | 30,164,915 |
| 経常費用計 | 11,803,737,962 | 3,251,382,258 | 30,164,915 | 0 | 15,085,285,135 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 730,159,479 | △ 238,272,001 | △ 2,946,440 | | △ 997,898,920 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | △ 730,159,479 | △ 238,272,001 | △ 29,467,440 | 0 | △ 997,898,920 |
| 2.経常外増減の部 | | | | | |
| (1)経常外収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2)経常外費用 | | | | | |
| 固定資産除却損 | 461,270 | 628,308 | 0 | 0 | 1,089,578 |
| 経常外費用計 | 461,270 | 628,308 | 0 | 0 | 1,089,578 |
| 当期経常外増減額 | 73,341,086 | 63,828,226 | 0 | 0 | 137,169,312 |
| 他会計振替額 | 129,083,711 | △ 158,551,151 | 29,467,440 | | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | △ 527,734,682 | △ 332,994,926 | | | △ 860,729,608 |
| 法人税・住民税及び事業税 | 0 | 533,523 | | | 533,523 |
| 法人税等調整額 | 0 | △ 6,009,521 | | | △ 6,009,521 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 527,734,682 | △ 273,518,928 | 0 | 0 | △ 801,253,610 |
| 一般正味財産期首残高 | 1,878,317,454 | 2,931,597,551 | 0 | | 4,809,915,005 |
| 一般正味財産期末残高 | 1,350,582,772 | 2,658,078,623 | 0 | 0 | 4,008,661,395 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | | |
| 受取寄付金 | 15,918,241 | 0 | 0 | | 15,918,241 |
| 特定資産運用益 | 33,115,321 | 0 | 0 | | 33,115,321 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 36,490,788 | 0 | 0 | | △ 36,490,788 |
| 当期指定正味財産増減額 | 12,542,774 | 0 | 0 | 0 | 12,542,774 |
| 指定正味財産期首残高 | 2,919,993,255 | 0 | 0 | | 2,919,993,255 |
| 指定正味財産期末残高 | 2,932,536,029 | 0 | 0 | 0 | 2,932,536,029 |
| III 正味財産期末残高 | 4,283,118,801 | 2,658,078,623 | 0 | 0 | 6,941,197,424 |

11 諸 規 定

- (1) 定款
- (2) 評議員会規則
- (3) 評議員選定委員会規則
- (4) 理事会規則
- (5) 役員等職務権限規程
- (6) 役員等費用弁償規程
- (7) 監事監査規程
- (8) 事務局の組織に関する規程
- (9) 規程管理規程
- (10) 文書管理規程
- (11) 情報公開規程
- (12) 個人情報の保護に関する規程
- (13) 特定個人情報の保護に関する規程
- (14) リスク管理規定
- (15) 内部通報規程
- (16) 就業規則
- (17) 無期転換職員等就業規則
- (18) 契約職員就業規則
- (19) 臨時職員就業規則
- (20) 給与規程
- (21) 旅費規程
- (22) 東京都派遣職員に係る特殊勤務手当に関する規程
- (23) 退職給与金並びに死亡給与金支給規程
- (24) 安全衛生管理規程
- (25) 財産管理運用規程
- (26) 財務会計規程
- (27) 特定費用準備資金等取扱規定
- (28) 東京都都市緑化基金設置規程
- (29) 東京都都市緑化基金運用委員会規程
- (30) 東京都公園協会賞及び基金に関する規程
- (31) 東京都公園協会賞規程
- (32) 緑と水の市民カレッジ設置運営規程
- (33) 暫定係留施設使用船舶等の乗降客用施設及び給油場所に関する管理運営規程

(34) 安全管理規程

(35) 公園有料駐車場管理規程